

沖縄県土木建築部公の施設に係る指定管理者選定委員会 審議概要

- 1 日 時：平成21年8月20日(木)10:00～11:30
- 2 場 所：沖縄県庁11階第4会議室
- 3 出席者：大城 郁寛 委員長（琉球大学教授）
幸地 啓子 委員（税理士）
大城 辰彦 委員（中小企業家同友会専務理事）
安次嶺 悅子 委員（沖縄県女性団体連絡協議会事務局長）
- 4 審議事項：西原マリンパーク指定管理者募集要項、審査基準について
- 5 審議内容

- 台風のリスクが大きいようだが、応募する事業者はあるか。
→一応、いくつかの業者から応募意思の表明を受けている。
→知名度の上昇と背後のマリンタウンの開発が進んでいることから利用者は増加しているので、収入は相当程度確保されているのではないか。
→今後、夏場の利用者数の伸びは大きくなれないであろうと思われるので、シーズンオフの利用者をどのように確保するかが課題と思われる。
- 駐車場の収容力は足りているか。
→ゴールデンウィークなどのピーク時を除けば概ね充足している。
- 審査基準は前回(H18年度)から変更はないか。
→基本的には前回と同じ基準である。
- シーズンオフ時の施設利用方法について、どのようなものが考えられるか。
→これまでの事業者からの話題としては、プロスポーツのキャンプ誘致の企画や、修学旅行の受け入れ等の案がある。
- ビーチの監視体制を敷く期間に定めがあるのではないか。
→条例においてシャワーの利用期間が定められているので、事実上、その期間がビーチの利用期間となるが、知事の承認を得て、利用期間を臨時に変更することが可能である。
- 県としては多くの県民・観光客に安全に利用できるならば、かまわないということか。
→そのとおり。施設の収益的には厳しいと予想されるので、指定管理者の要望にできるだけ柔軟に対応したいと考えている。
- 事務局の提案の通り、承認する。

沖縄県土木建築部公の施設に係る指定管理者選定委員会 審議概要

- 1 日 時：平成21年11月10日(火)10：00～12：00
- 2 場 所：沖縄県庁11階第4会議室
- 3 出席者：
大城 郁寛 委員長（琉球大学教授）
幸地 啓子 委員（税理士）
大城 辰彦 委員（中小企業家同友会専務理事）
安次嶺 悅子 委員（沖縄県女性団体連絡協議会事務局長）
- 4 審議事項：
1 西原マリンパーク指定管理者選定に係る申請団体ヒアリング
2 審査及び指定管理者候補者決定
- 5 審議内容

○ヒアリングと審査方法の確認。

○申請2団体について、団体プレゼンテーションと質疑を行った。

○ヒアリング終了後、委員による各団体への採点を行い、集計し、順位を決定。
○各委員の採点について特に問題がないこと、集計結果による順位に異議がないことを確認し、第1位である(株)クリード沖縄を優先交渉権者に選定した。なお、今回は次点の交渉権者を設けないこととした。